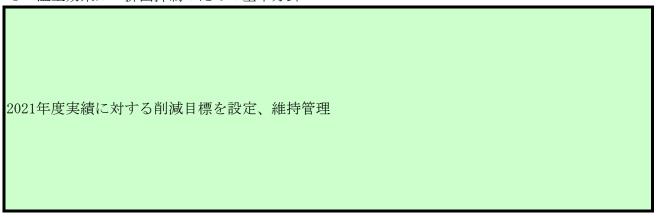
事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

	1 事業者等の機要										
氏	名又は名称						協伸精	幾株式会	:社		
,	代表者名	氏	:名		望月	秀志		役職名	7	代表耳	文締役
	たる事務所 の所在地		長野県千曲市大字内川170								
主	三たる事業	大分	分類					E 製造	業		
	の分類	中分	分類			4	25 は	ん用機械	器	具製造業	
È	Eたる事業 の概要	道•	属加工部品(油圧バルブ、空圧バルブ、医療用機器、ダイビング機器、レギュレーター、水・ガス接続器、半導体機器用等)の製造。 だし、顧客設計による支給図面に基づく製造に限る								
			条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者								
制度	まに該当する だんしょう		条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者								
	要件		条例第12条第1項第2号に該当する事業者								
		7	上記以	外(任	意提出)	の事業	者				
			基準年	度実績	最終年	度の目標	第一	年度報告		第二年度報告	第三年度報告
	由換算エネル ギー使用量	k1		564. 86		559. 21		565. 4	49		
	キー起源二酸 炭素排出量	t- CO ₂	1,	046.82		1, 036. 35		1, 050. 2	28		
	その他ガス 非出量合計	t- CO ₂									
自	動車の台数	台		10							
	動車からの 気ガス合計										
2	基準年度、	計画	期間及	び報告対	対象年度	¥					
	基準年度		2021	年度		計画期間	引	2022	年度	度~ 2022 年	度
	報告対象 年度		2022	年度			•				

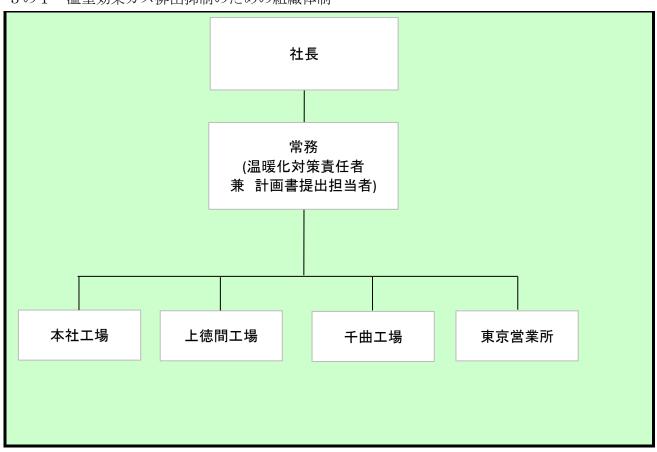
3 計画書(報告書)の公表方法等

	ホームページ	場所:本社
V		時間:平日8時~17時 担当部署:総務営業部
	その他	連絡先:026-275-3395

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針



5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

IS0総会:年3回 マネジメントレビュー:半年毎 6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

6の1	47	トノレ	ギー起源二酸化炭	素の排出抑制に	-徐る日	憬及い美領			
基 準	年	度	基準排出量	1, 046. 82	t-CO ₂	敷地面積	148. 69	単位	+m²
2021	年月	度	調整後排出量	1, 046. 82	t-CO ₂	基準原単位	7.04	t-CO ₂ /	+m²
目 標	年	度	目標排出量	1, 036. 35	t-CO ₂	目標原単位	6. 97	t-CO ₂ /	+m²
2022	年月		目標削減率	1.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標記		<u>.</u>	生産設備(空調設係 不要照明の消灯等				算入による¶	言力監視	退及び
第—	年度		排出量	1, 050. 28	t-CO ₂	敷地面積	148. 69	単位	千㎡
213			削減率	-0.34	%	原単位	7. 06	t-CO ₂ /	千㎡
2022	年月	任	調整後排出量	1, 050. 28	t-CO ₂	原単位削減率	-0.29	%	
2022	70		削減率 売上急増によりNC	-0.34	%				
排出基増減			まった。						
第二	年度		排出量		t-CO ₂	敷地面積		単位	
			削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
_	年月	度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
			削減率		%				
排出量 増減	量等 の 理由)							
第 二	年度		排出量		t-CO ₂	敷地面積		単位	
<i>Ħ</i> —	十尺		削減率		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /	
	年月	_{ff} T	調整後排出量		t-C02	原単位削減率		%	
	+ /5	Z	削減率		%				
目標の 況及び の増減	排出:	量							

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

ひのとエネルイ	一起你一路几灰糸以外切	温室効果ガスの排出抑制に係る目	保及い夫領
基 準 年 度	基準排出量	t-CO ₂	単位
2021 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量	t-CO ₂ 目標原単位	t-CO ₂ /
2022 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO ₂	単位
分 十皮	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2022 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
2022 中度	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO ₂	単位
70-10	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
一 年度	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
十 汉	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二左由	排出量	t-CO ₂	単位
第三年度	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
左帝	調整後排出量	t-C02 原単位削減率	%
- 年度	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

6の3 自動車	└の使用に伴り_酸	化炭素の排出抑制に係る	目標及び美績	
基 準 年 度	基準排出量	t-CO ₂		単位
2021 年度		2	基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量	t-CO ₂	目標原単位	t-CO ₂ /
2022 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に関する説明				
第一年度	排出量	t-CO ₂		単位
知 干及	17° LLI 145	0 002	原単位	t-CO ₂ /
2022 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-CO ₂		単位
	Vol N N -t-		原単位	t-CO ₂ /
- 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第三年度	排出量	t-CO ₂		単位
第二 十段	7FLUI 里	$t^{-}CO_2$	原単位	t-CO ₂ /
- 年度	削減率	%	原単位削減率	%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由				

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim \Pi$		燃料使用量等の 定期的な把握						
1 11	I -2	エコドライブの 励行						
Ш	Ⅲ −1	次世代自動車の 導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の 導入						

様式1号 (総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

		区分			計画		状況
番号	区分	番号	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	330299	エアコンの更新	2022	8	2022	
2	エネ起	330299	窓ガラスへパネルを設置	2022	2	2022	
3	エネ起	380701	不要時消灯の徹底	2022	1	2022	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
(原油換算エネルギー使用量)	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満	3	1, 046. 82	3	1, 050. 28				
合計	3	1, 046. 82	3	1, 050. 28				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 $(t-C0_2)$

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH_4				
N_2O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF_3				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼ ル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	2	2		
合計	2	2	0	0
自動車総数	10	10		
次世代車導入割合	20	20		

13 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関 の利用促進	なし
自 転 車 の利用促進	なし
来 客 者 の 交 通 対 策	なし
物流の合理化	なし

14 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
>	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している	2021
	環境マネジメント システム	環境マネジメントシステムを導入している	
		名称	
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している	
	グリーンボンド	グリーンボンドを発行している	
	ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している	
	SBT	SBT を策定済、またはコミットしている	
	RE100	□ RE100にコミットしている	
		□ 再エネ100宣言RE Action へ参加している	
	その他		

口でが他	
15 自由記載欄	